

第17回

市民アンケート調査報告書
集 計 結 果 概 要

(平成28年度)

○前橋市



目 次

1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 調査の方法	1
4 調査結果の見方	1
5 調査票回収結果	2
6 回答者属性	3
7 集計結果	
(1) (前橋市の政策) について	4
(2) (暮らしの基盤・安全安心) について	8
(3) (環境との共生) について	9
(4) (健康・福祉) について	9
(5) (産業活力) について	10
(6) (教育・文化) について	11
(7) (協働・行政経営) について	11
(8) (暮らしやすさ) について	12
(9) 市政へのニーズと課題の把握	13

1 調査の目的

市民アンケート調査は、市民との協働によるまちづくりを進めるため、多様化する市民の意識や要望などを的確に把握し、市民ニーズを市政に反映させるために実施しています。

結果は「第七次前橋市総合計画」を策定するための基礎資料とするほか、さまざまな施策の実現に向けて活用いたします。

2 調査の内容

(1) 調査項目 …… 前橋市の施策についての満足度と重要度を問う項目 (①)、第六次総合計画の分野別計画に関する6項目 (②～⑦)、総合満足度を問う項目 (⑧)

- ①前橋市の施策について
- ②暮らしの基盤・安全安心について
- ③環境との共生について
- ④健康・福祉について
- ⑤産業活力について
- ⑥教育・文化について
- ⑦協働・行政経営について
- ⑧暮らしやすさについて

(2) 自由意見 …… 市政に対する提案・意見等を自由に記入できる欄を設定

3 調査の方法

- (1) 調査地域 前橋市全域
- (2) 調査対象 15歳以上の市民
- (3) 調査対象者数 5,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から地区別、性別、年齢別人口比率を考慮し無作為に抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布、郵送とWebによる回収
- (6) 調査基準日 平成28年9月1日
- (7) 調査期間 平成28年9月1日～20日

4 調査結果の見方

- (1) 回答者総数は2,905 (うちWeb回答 211) です。割合の分母は回答者総数 (2,905) となっています。
- (2) 割合は、小数点第2位を四捨五入しました。したがって、割合の合計が100%にならない場合があります。また、複数回答を求める設問では、100%を超えています。
- (3) 設問によっては、「1つ選択」のように選択肢の数を指定していますが、それより多く選択されている場合も全て集計しました。また無回答や不明な回答は、表示していません。
- (4) 13ページ「市政へのニーズと課題の把握」はポートフォリオ分析の手法を用い、縦軸を「政策の重要度」、横軸を「政策への満足度」としました。対象項目の満足度、重要度を点数化し、平均からどれだけはなれているかを表示したものです。
また、グラフ上では対象項目を政策名に置き換えて標記しています。

5 調査票回収結果

(1) 回収状況

区 分	対象者数(人)	回収者数 (人)	回収率 (%)
今 回 (H28.9)	5, 0 0 0	2, 9 0 5	5 8. 1
前 回 (H25.10)	5, 0 0 0	3, 0 9 3	6 1. 9

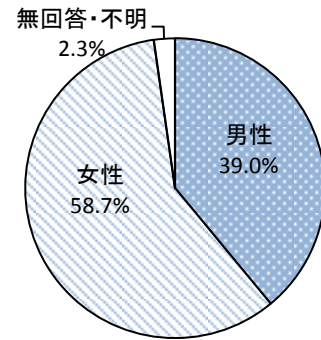
(2) 性別・年代別・地区別回収状況

区 分		対象者数 (人)	回収者数 (人)	回収率 (%)	
性 別	男性	2, 4 9 4	1, 1 3 3	4 5. 4	
	女性	2, 5 0 6	1, 7 0 6	6 8. 1	
	無回答・不明		6 6		
年 代 別	10 歳代(15 歳～)	2 5 5	9 3	3 6. 5	
	20 歳代	5 0 9	1 7 5	3 4. 4	
	30 歳代	7 0 2	3 3 0	4 7. 0	
	40 歳代	9 9 7	5 4 6	5 4. 8	
	50 歳代	8 3 2	5 1 8	6 2. 3	
	60 歳代	1, 0 5 3	7 3 7	7 0. 0	
	70 歳以上	6 5 2	4 5 3	6 9. 5	
	無回答・不明		5 3		
地 区 別	本 庁 管 内	北 部	1 7 8	1 0 8	6 0. 7
		東 部	1 5 1	9 7	6 4. 2
		中央部	1 1 7	6 7	5 7. 3
		南 部	4 0 6	2 4 5	6 0. 3
		上川淵地区	3 8 8	2 0 6	5 3. 1
		下川淵地区	1 2 9	8 2	6 3. 6
		芳賀地区	1 4 8	7 9	5 3. 4
		桂萱地区	4 2 2	2 3 2	5 5. 0
		東地区	4 6 8	2 4 7	5 2. 8
		元総社地区	2 5 7	1 2 6	4 9. 0
		総社地区	1 8 8	1 0 3	5 4. 8
		南橘地区	5 9 0	3 3 9	5 7. 5
		清里地区	5 3	3 2	6 0. 4
		永明地区	2 8 6	1 9 1	6 6. 8
		城南地区	3 2 3	1 6 0	4 9. 5
		大胡地区	2 6 7	1 4 7	5 5. 1
		宮城地区	1 2 1	6 3	5 2. 1
		粕川地区	1 6 6	8 8	5 3. 0
		富士見地区	3 4 2	1 6 9	4 9. 4
		無回答		1 2 4	

6 回答者属性

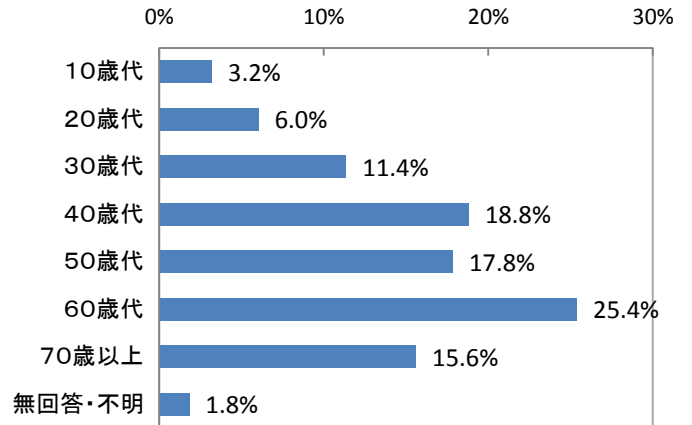
(1) 性別

	回答者数(人)	割合(%)
全体	2,905	100.0
男性	1,133	39.0
女性	1,706	58.7
無回答・不明	66	2.3



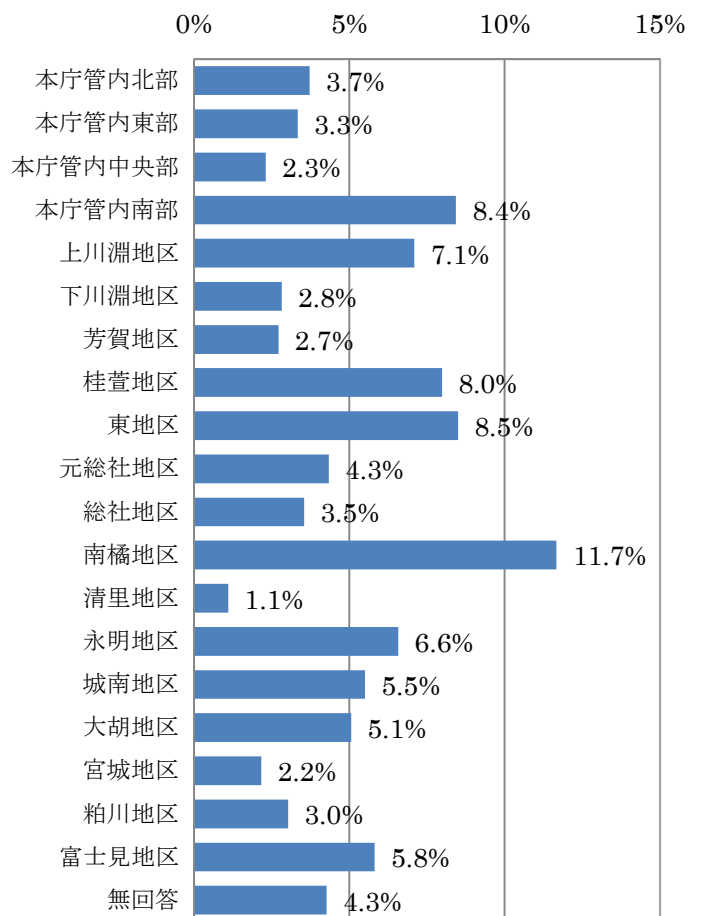
(2) 年代

年代	回答者数(人)	割合(%)
10歳代(15歳~)	93	3.2
20歳代	175	6.0
30歳代	330	11.4
40歳代	546	18.8
50歳代	518	17.8
60歳代	737	25.4
70歳以上	453	15.6
無回答・不明	53	1.8



(3) 地区

地区	回答者数(人)	割合(%)	
本庁管内	北部	108	3.7
	東部	97	3.3
	中央部	67	2.3
	南部	245	8.4
上川淵地区	206	7.1	
下川淵地区	82	2.8	
芳賀地区	79	2.7	
桂萱地区	232	8.0	
東地区	247	8.5	
元総社地区	126	4.3	
総社地区	103	3.5	
南橘地区	339	11.7	
清里地区	32	1.1	
永明地区	191	6.6	
城南地区	160	5.5	
大胡地区	147	5.1	
宮城地区	63	2.2	
粕川地区	88	3.0	
富士見地区	169	5.8	
無回答	124	4.3	

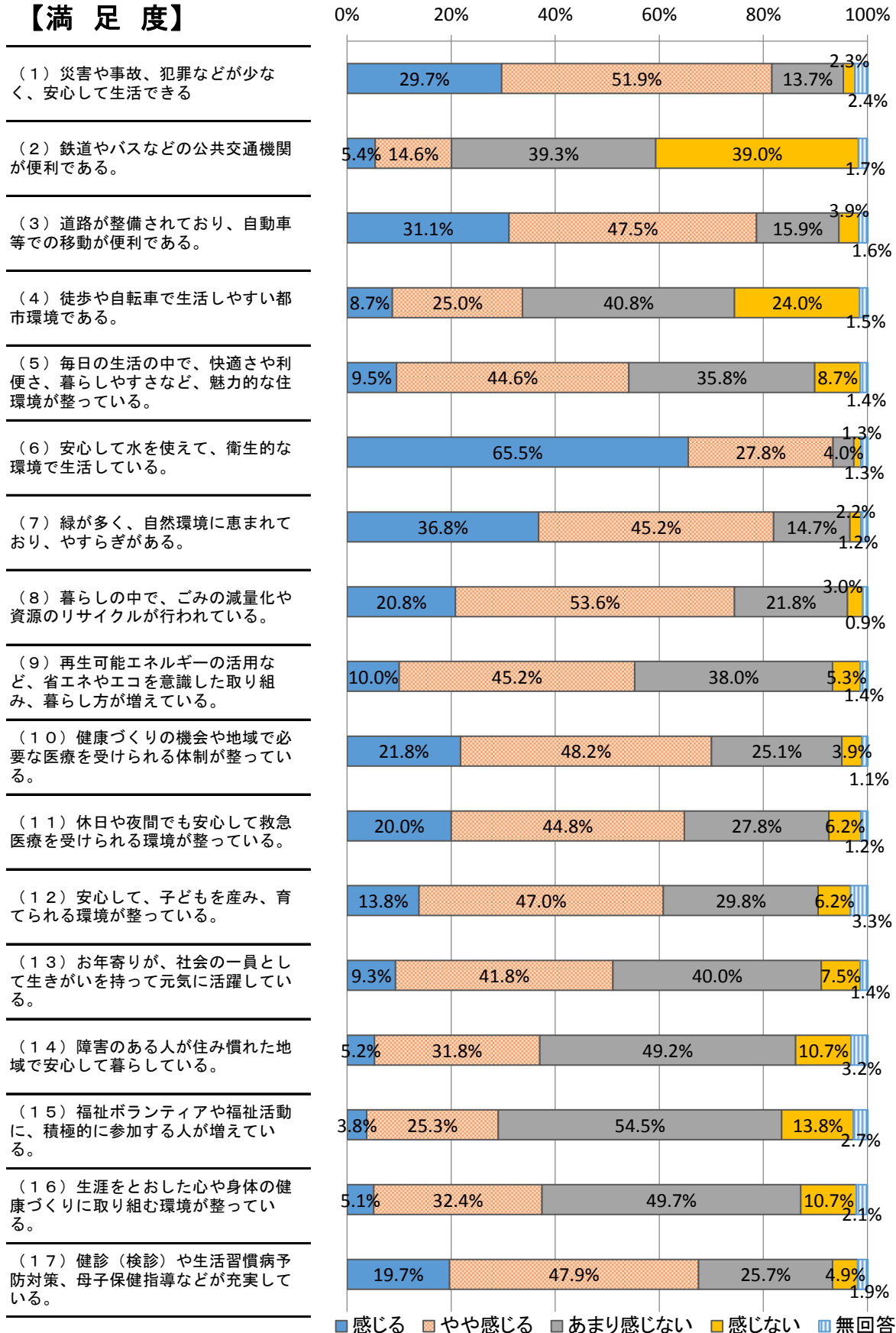


7 集計結果

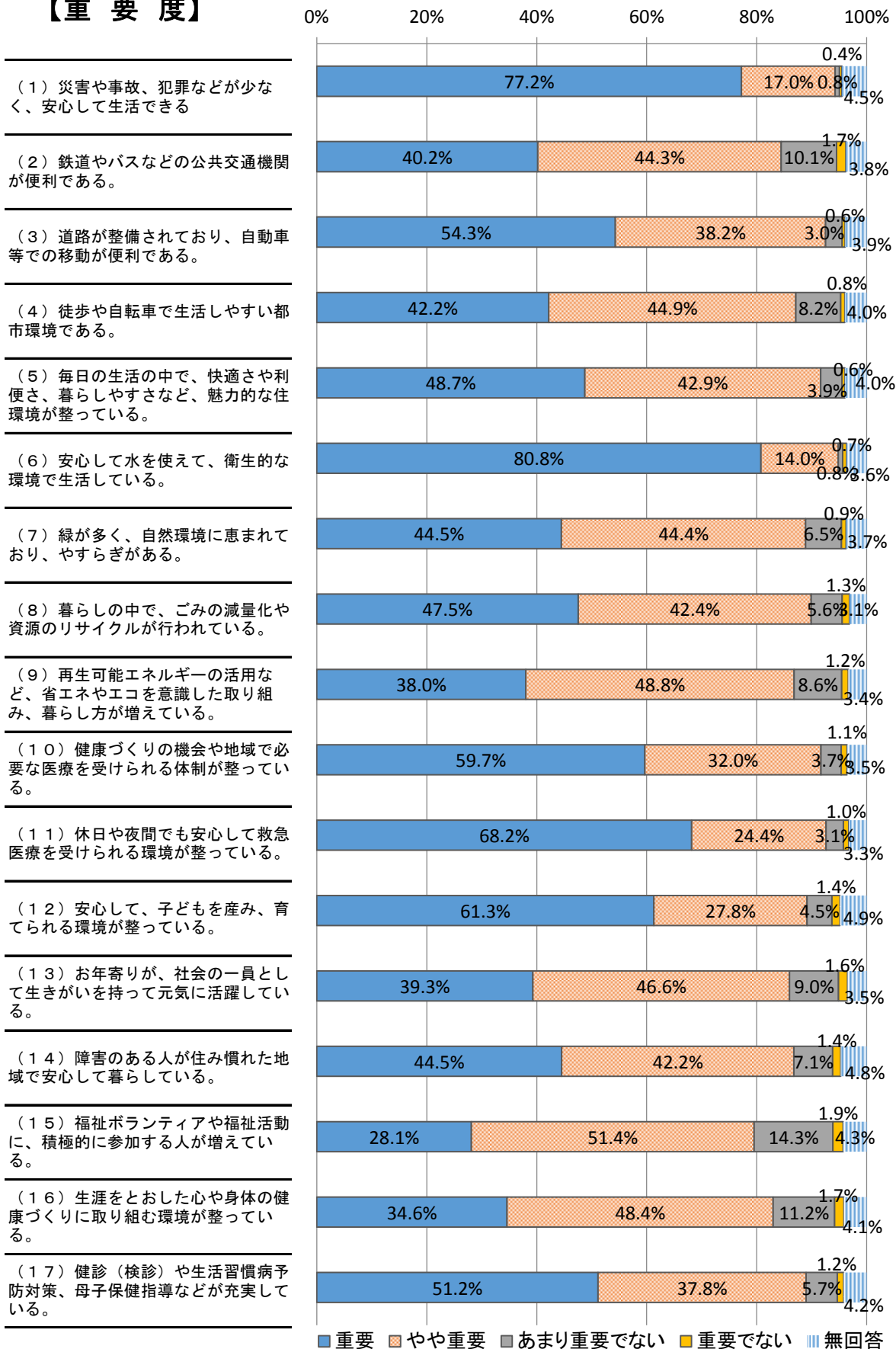
■（前橋市の政策）について

【問1】次の（1）～（37）について、日々の生活におけるあなたの満足度とあなたが考える重要度について教えてください。

【満足度】



【重要度】



【満 足 度】

(18) 市内の産業経済活動に活気がある。

(19) 中心市街地に活気があり、にぎわっている。

(20) 前橋市の農畜産物の生産や消費が拡大している。

(21) 市内に観光名所が増えてきており、前橋の特性や魅力を活かした観光振興が行われている。

(22) 市内に職を求める人が希望通りの雇用形態で就職できている。

(23) 将来の市内産業を担う人材が育っている。

(24) 前橋のことが県外の人に広く知られ、良いイメージである。

(25) 社会の問題や興味のあることを学べる場や機会が、身近な場所で得られる。

(26) 子どもたちが確かな学力を身に付け、心身ともに成長できるよう学校教育が行われている。

(27) スポーツを行う、観戦するなど気軽にスポーツを親しむことができる。

(28) 優れた芸術・文化に触れる環境が整っている。

(29) 優れた人材の育成や専門的な研究を通じて大学等が地域に貢献している。

(30) 市民が前橋の自然・歴史文化・食・風土などに誇りを持っている。

(31) 市役所は、企業や地域と協力して、さまざまな活動に取り組んでいる。

(32) 市役所は、適性な予算で質の高い行政サービスを提供できている。

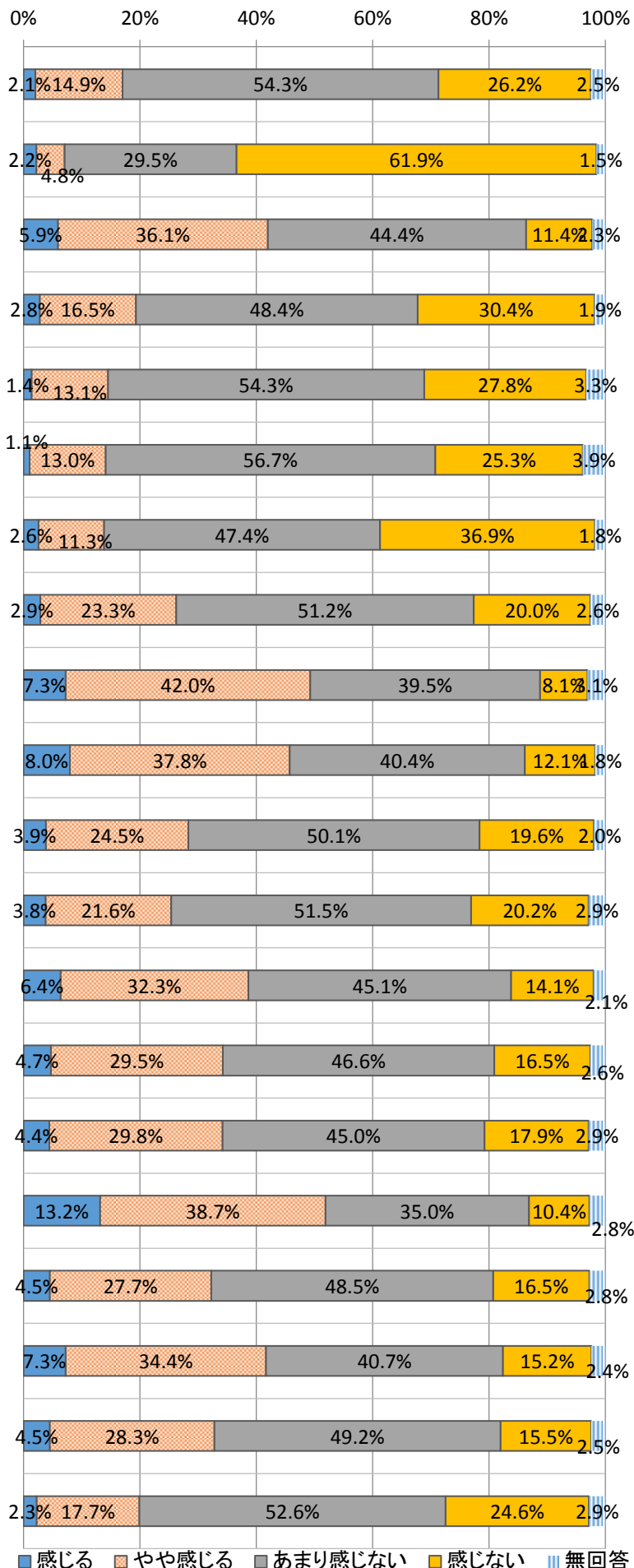
(33) 日々の暮らしや、まちづくりの中で、パソコンや携帯電話などの情報通信機器が活用されている。

(34) 女性も男性も等しく、個性と能力を十分に発揮できる社会である。

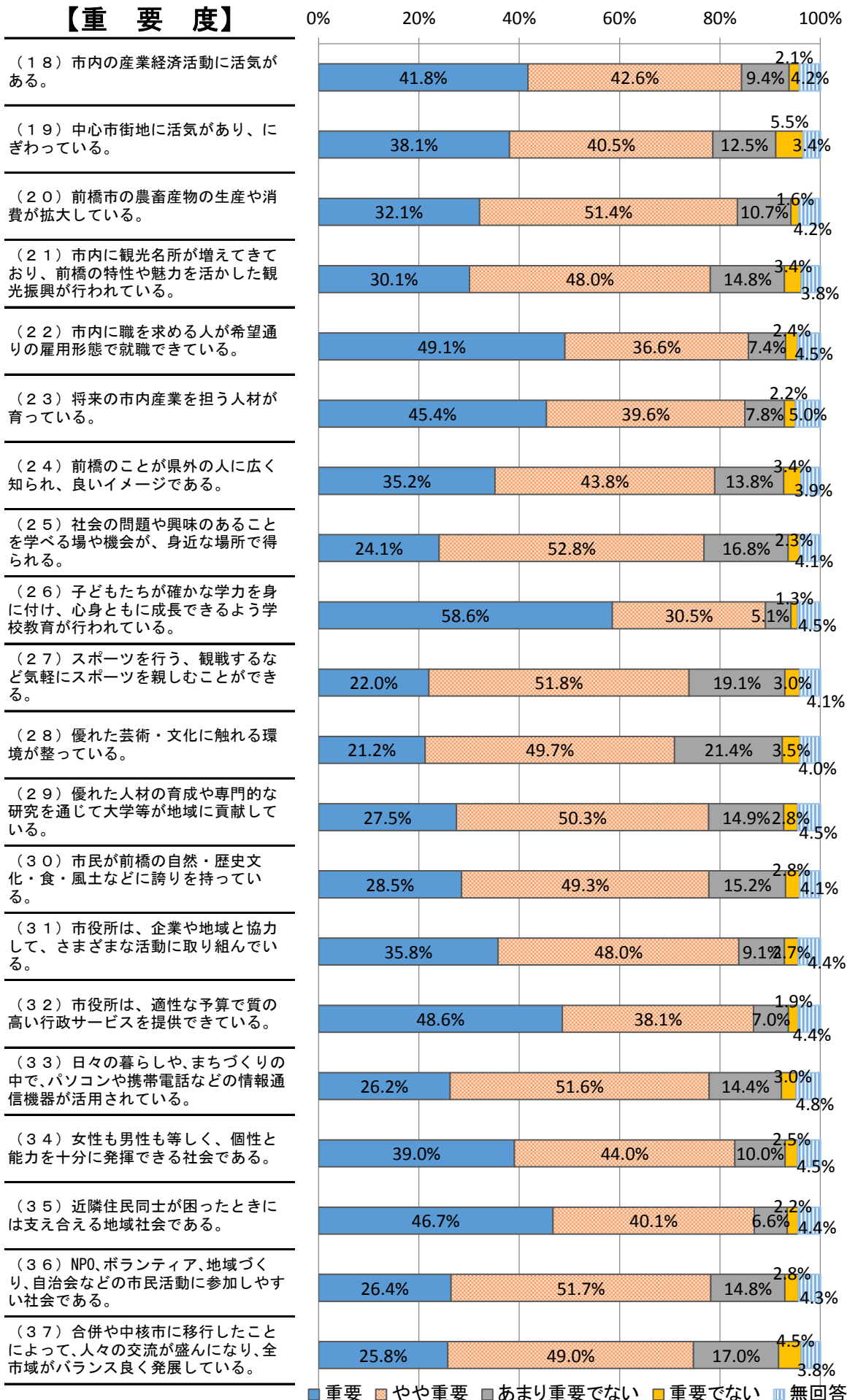
(35) 近隣住民同士が困ったときには支え合える地域社会である。

(36) NPO、ボランティア、地域づくり、自治会などの市民活動に参加しやすい社会である。

(37) 合併や中核市に移行したことによって、人々の交流が盛んになり、全市域がバランス良く発展している。



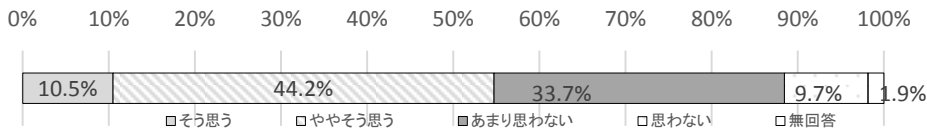
【重要度】



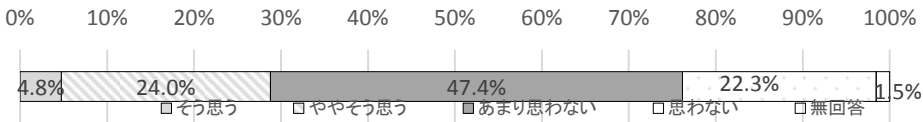
■（暮らしの基盤・安全安心）について

【問2】道路の整備状況についてどのように感じますか。

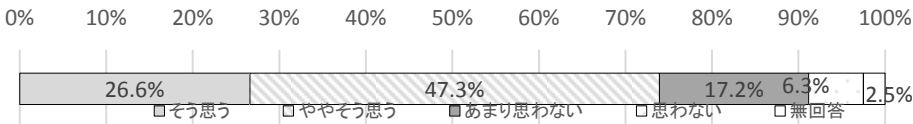
1 交通渋滞が少ない



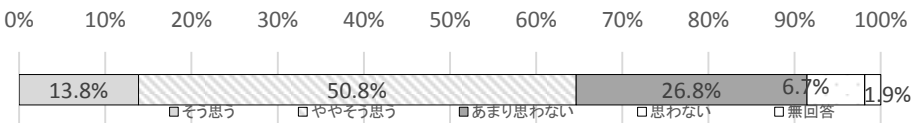
2 歩行者と自転車が安全に通行できる



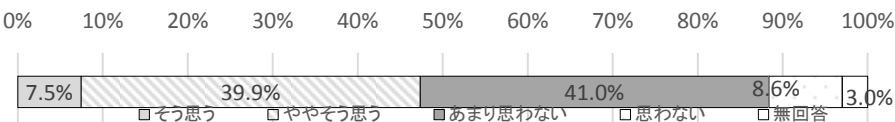
3 高速道路のICなどのアクセスがよく、市内外への移動がしやすい



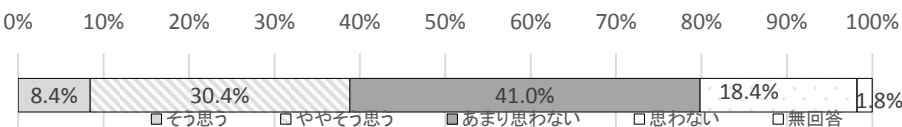
4 街路樹などにより、景観に配慮されている



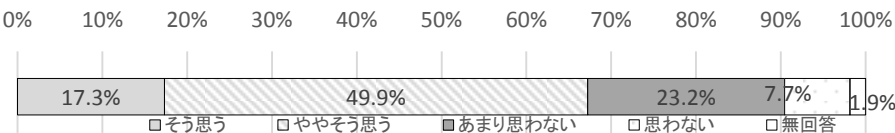
5 災害時に避難路や救援路として利用でき、支援物資の運搬ができる



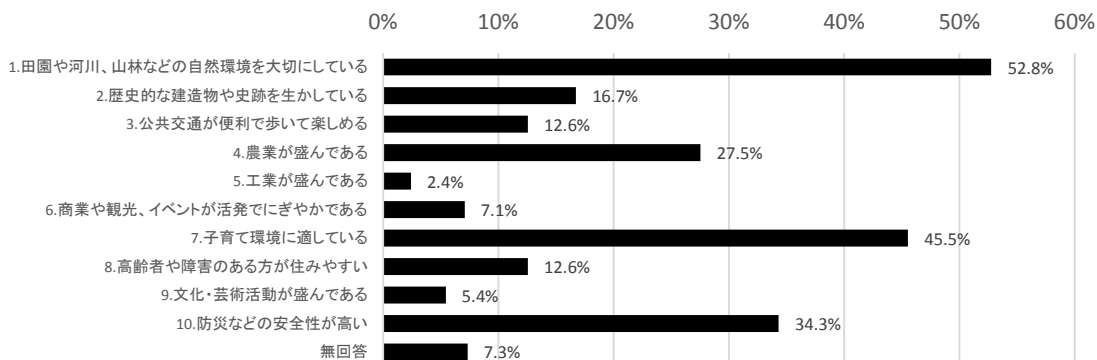
6 バスやトラックなどの大型車両が十分に通れる広さがある



7 道路標示、案内板、信号などが適切に配置されている

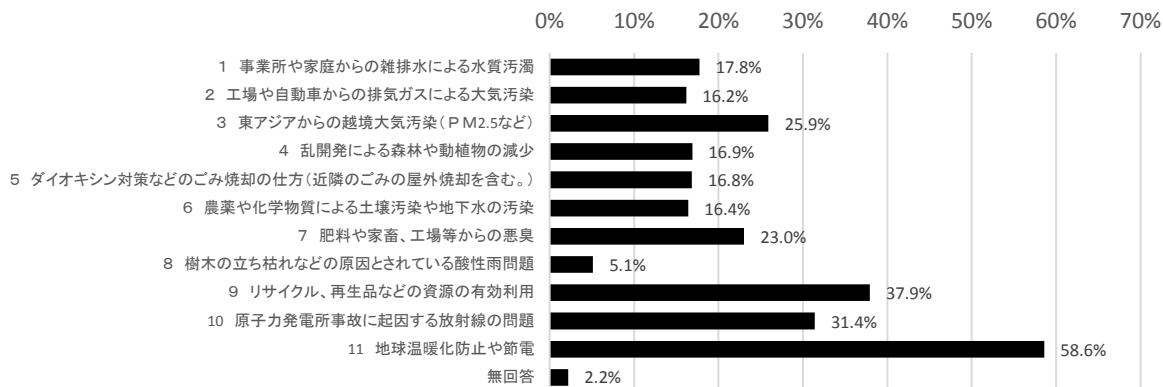


【問3】あなたのまちの良いところはなんですか。3つまで選んで○印をつけてください。

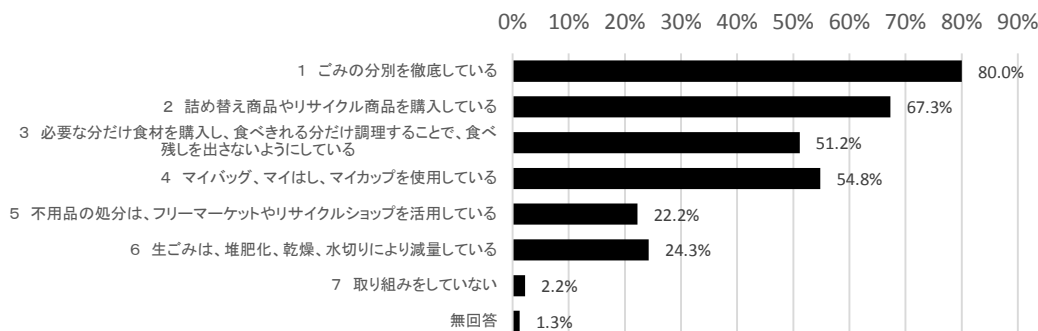


■（環境との共生）について

【問4】日々の生活における環境問題で、あなた自身が特に関心のあるものは何ですか。3つまで選んで○印をつけてください。

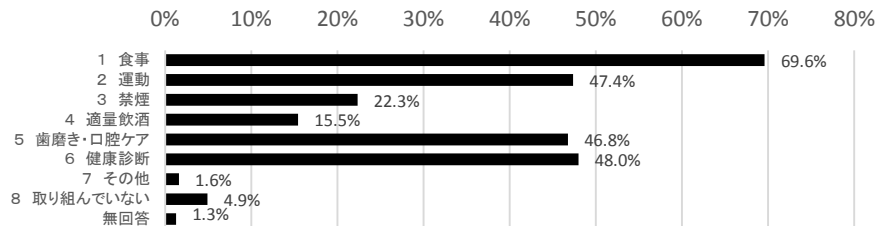


【問5】日ごろからごみを減らすために、どのような取組みをしていますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。



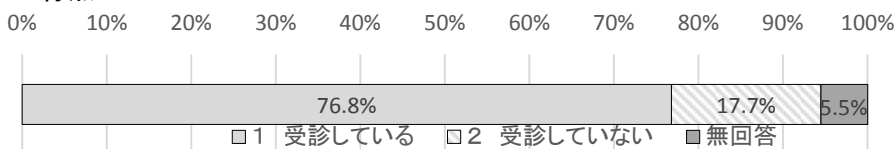
■（健康・福祉）について

【問6】健康づくりのために取組んでいることがありますか。3つまで選んで○印をつけてください。

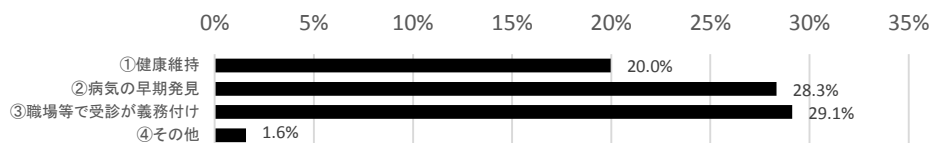


【問7】健診（検診）を受けていますか。その理由も1つ選んで○印をつけてください。

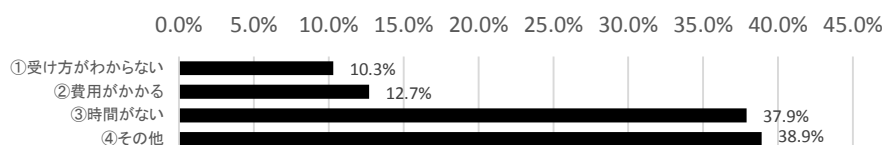
・ 受診の有無



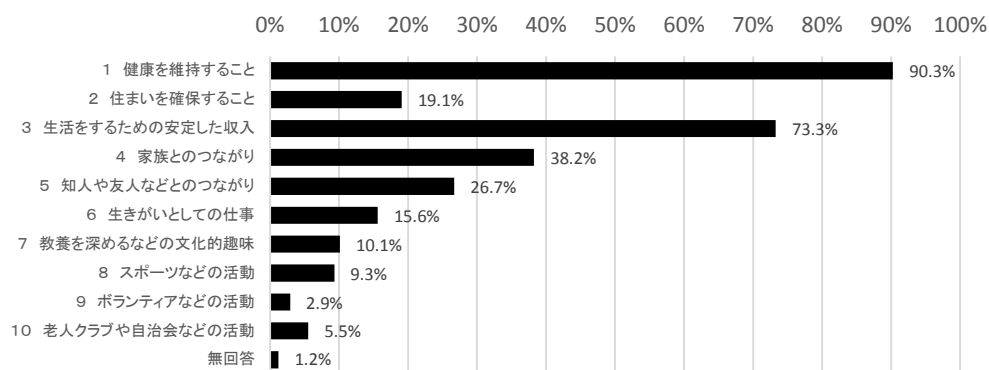
・ 受診の理由



・ 受診していない理由

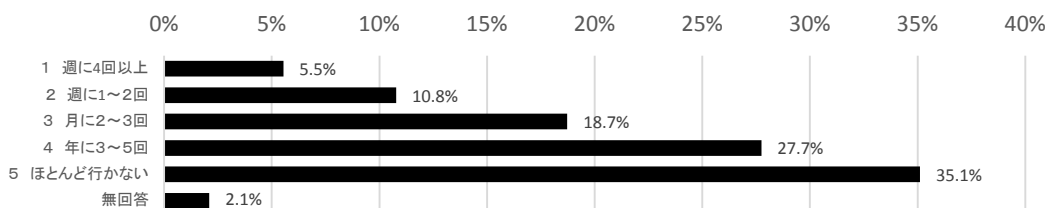


【問8】充実した老後を送るために必要だと思うことは何ですか。3つまで選んで○印をつけてください。

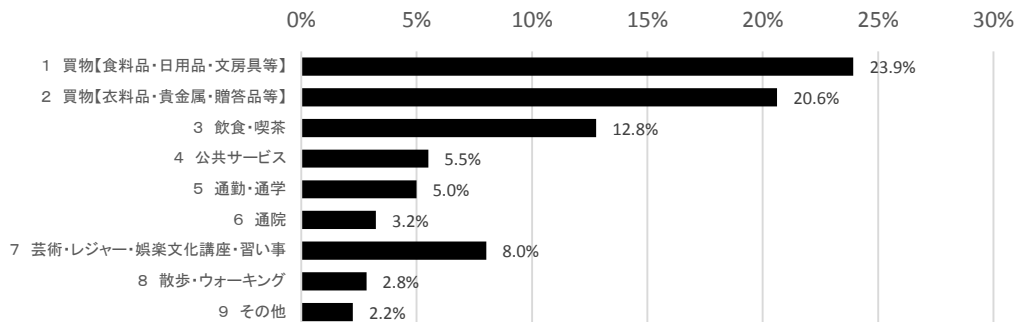


■（産業活力）について

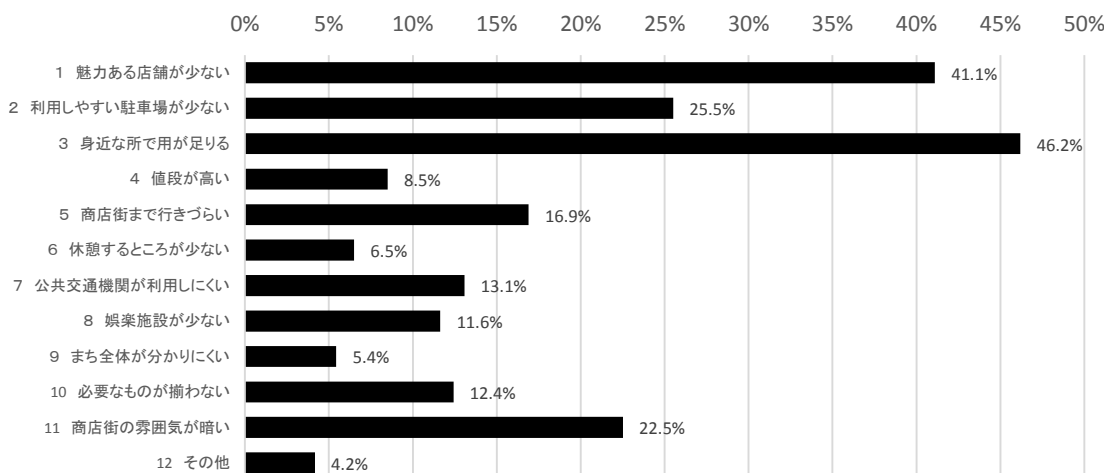
【問9】中心市街地には、どのくらいの頻度で訪れますか。



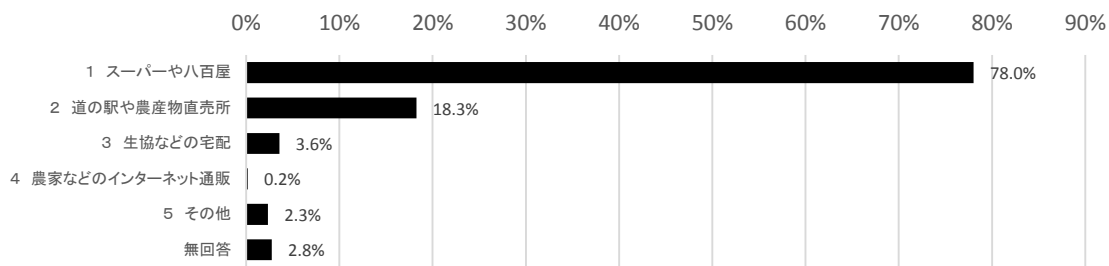
【問10】（問9）で1～3と回答された方にお伺いします。中心市街地へ行く目的として、どのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。



【問11】（問9）で4、5と回答された方にお伺いします。中心市街地に行かない理由として、どのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

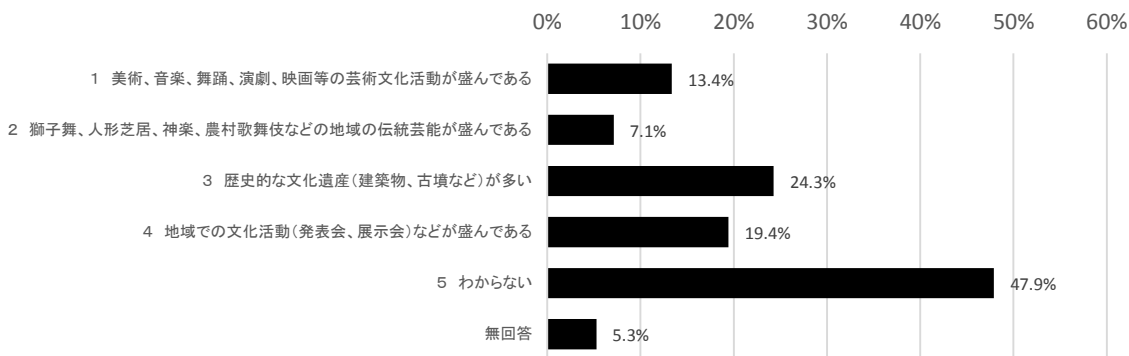


【問12】農産物は、主にどこで購入していますか。あてはまるものを1つ選んで○印をつけてください。

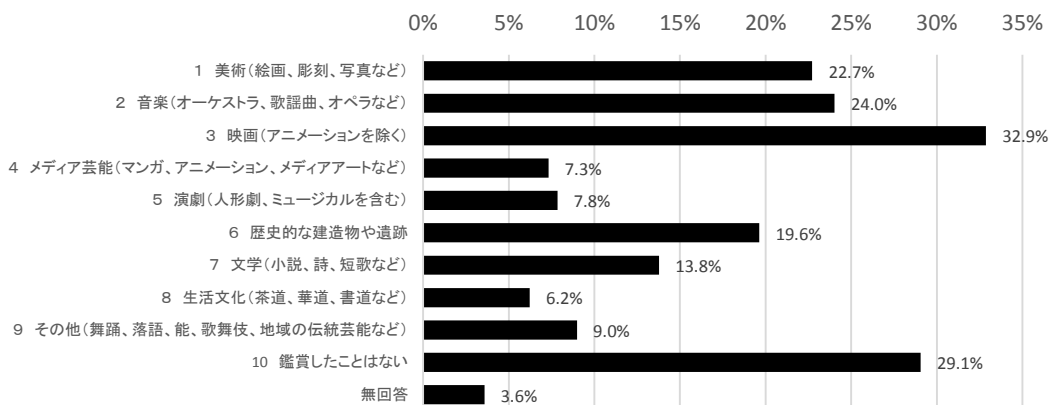


■（教育・文化）について

【問13】前橋市の文化にどんなイメージをお持ちですか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

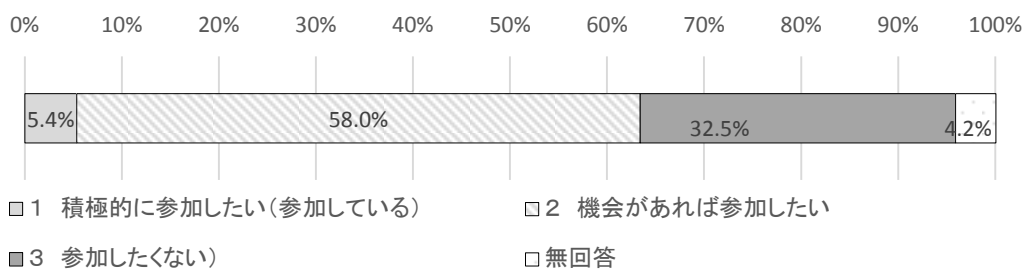


【問14】過去1年間にどのような文化芸術の鑑賞や体験をしましたか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

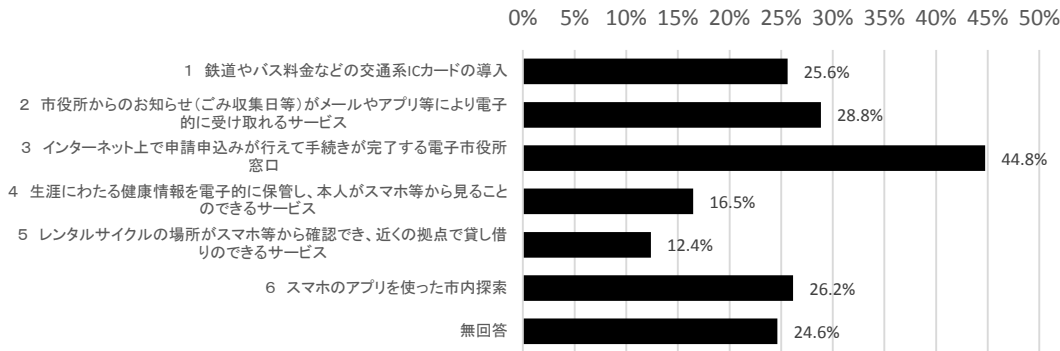


■（協働・行政経営）について

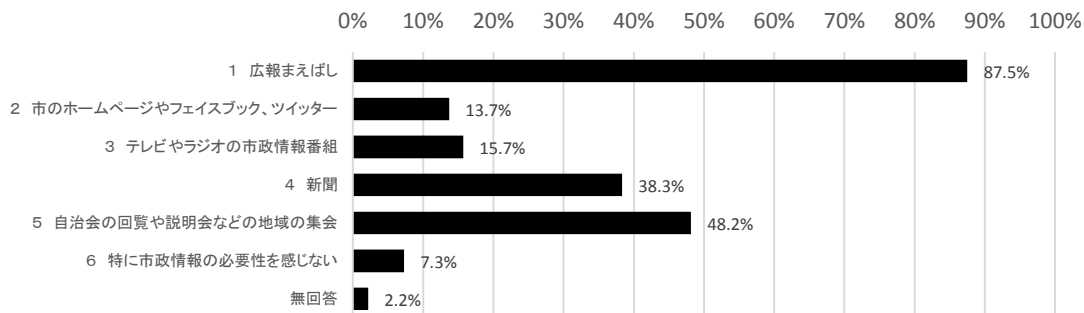
【問15】地域の高齢者を支援するためのボランティア活動等に参加したいと思いますか。



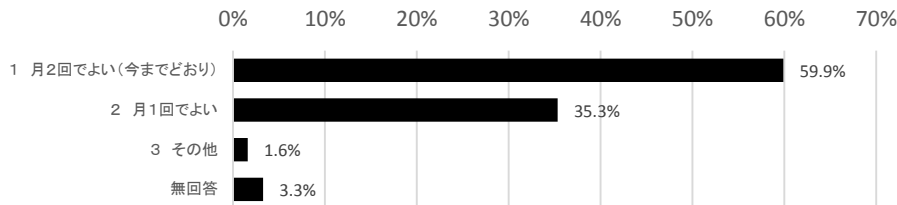
【問16】インターネット等を活用したサービスについて、利用したいと思うものを3つまで選んで○印をつけてください。



【問17】市政情報をどのような方法で得ていますか。3つまで選んで○印をつけてください。

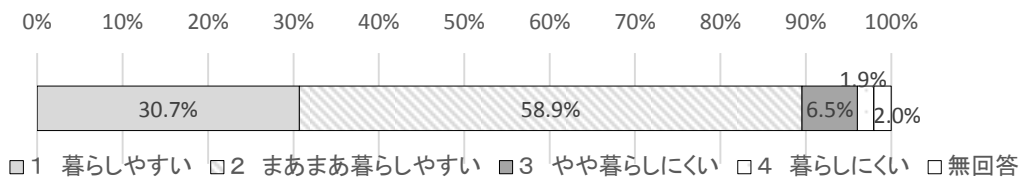


【問18】市政情報は(問17)のような媒体で発信されていますが、「広報まえばし」の発行回数は、何回が良いと感じますか。

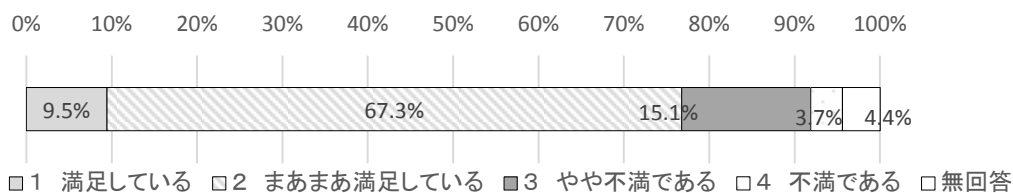


■暮らしやすさについて

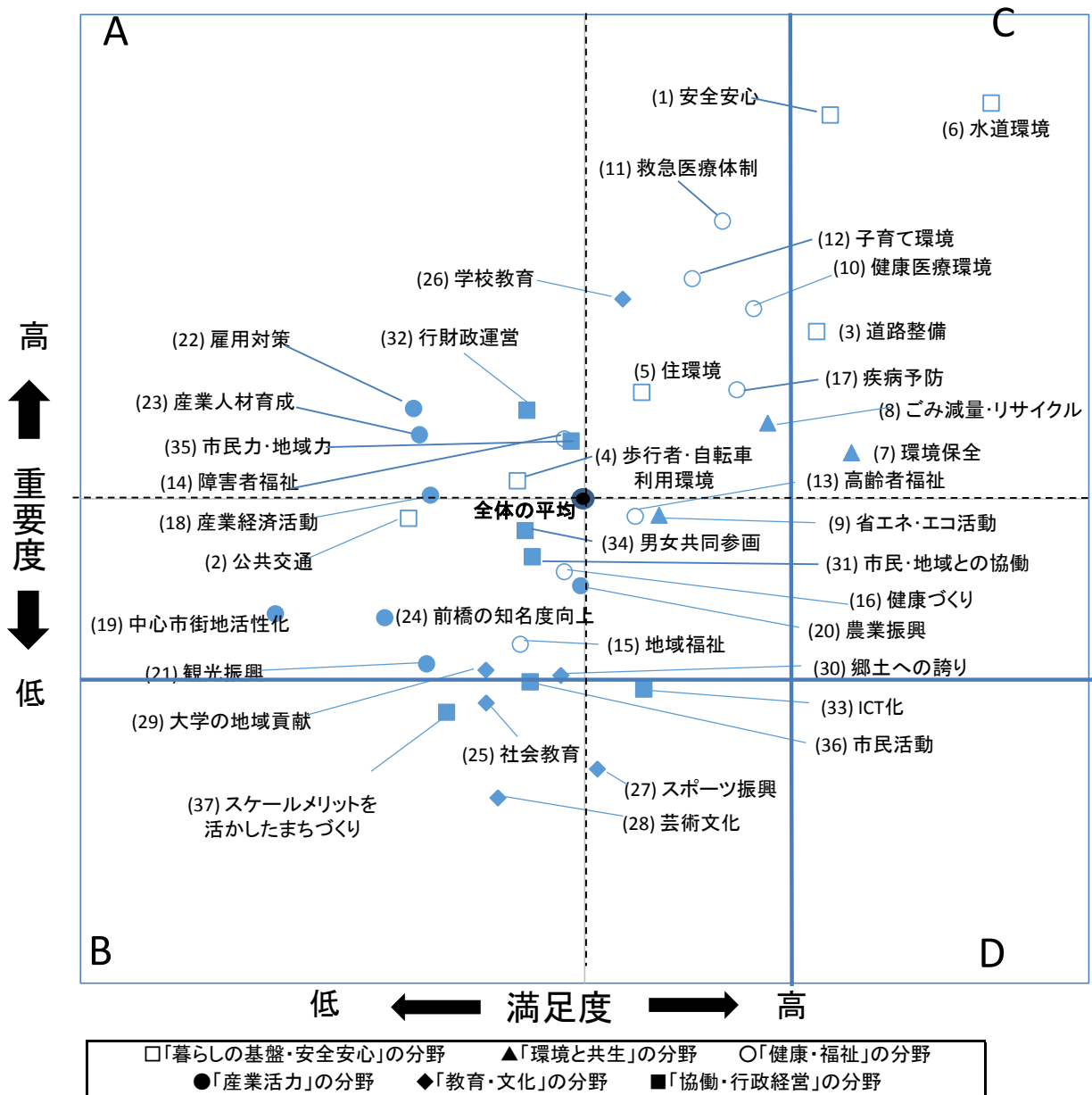
【問19】前橋市は、暮らしやすいところだと思いますか。



【問20】あなたは、全体として市の行政サービスに満足していますか。



◎市政へのニーズと課題の把握



【ポートフォリオについて】

【問1】(1)～(37)の満足度と重要度の回答を数値化し、各項目ごとの平均値と全体の平均値の差をグラフにしたもの

●各項目の積算方法

・満足度の平均

感じる4点 やや感じる3点 あまり感じない2点 感じない1点

$(4点 \times \bigcirc人 + 3点 \times \triangle人 + 2点 \times \square人 + 1点 \times \diamond人) \div 項目の回答者総数$

・重要度の平均

重要4点 やや重要3点 あまり重要でない2点 重要でない1点

$(4点 \times \bigcirc人 + 3点 \times \triangle人 + 2点 \times \square人 + 1点 \times \diamond人) \div 項目の回答者総数$

----- 全体の平均

——— 満足度「やや感じる」、重要度「やや重要」に該当するところ。この線より上は重要度が高く、この線より右が満足度が高い項目

●太線(——)を境に以下の4つのエリアに分類される。

A : 満足度を引き上げる項目

B : Aとの優先順位を見ながら満足度を引き上げる項目

C : 現状の水準を維持する項目

D : 効果を検証しつつ事業内容を確認する項目